



<新型コロナの予防策で、こどもたちのストレスや、ご家庭での生活の疲れを余儀なくされている日々だと思います。室内の消毒や手洗いに気を配りながらも、状況が改善するまで、元気で頑張っていきたいと思います。よろしくお願いたします>

<あそびの量と質>

「遊びをせんとや生まれけむ」という古歌がありますが、こどもにとってあそびは、自分の世界を築いていく活動そのものです。そこには、大人が身に着けた既成概念では解釈できない、当人だけが感じている面白さがあります。それだけに、こどもの心のうごきによりそうかわりをしてほしいものです。一方で、前号で紹介したような一つのことで心がいっぱいになりやすく視点を広げにくい場合や、二分的感覚(スキナモノ⇄キラナモノ)や二分的評価(デキル⇄デキナイ)にこだわりやすい場合には、あそびのパターンが特定したり量を膨らませにくいというハンディがあることにも気を配る必要があります。

あそびの様子は、成長とともに、感覚あそび→おもちゃの操作あそび→何かに見立てるみたてあそび→ストーリーが込められたごっこあそび、ルールあそび...へと質(ステージ)を変えていきますが、あそびが次のステージに移っていくには、今いるステージでのあそびの量をしっかりと満たすことが必要と言われます。あそびに込められているこどもの楽しさによりそいながら、幅を広げていく支援の大切さを感じます。

3月の活動のようす

砂場・公園



70ア活動



工作



せいさく



**お菓子
バイキング**



はみがきれんしゅう



仮装
de
ゲーム

準備中



☆4月のできごと☆

気温も暖かくなり、砂場にお水をだして遊びました♪大きなペットボトルを2つだし「みんなで分けっこして使おうね」と約束すると、みんな守って遊べていました。砂場に水を入れ、湖を作ろうとする子・スコップや手で水の感触を楽しむ子・ジュース屋さんを開きお友だちに振舞う子など様々でした☆好きな遊びに集中して取り組んでいました。



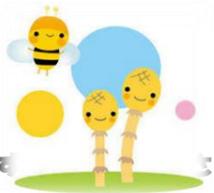
5月の課題活動

・製作あそび…身近な素材等を使って製作する
(こいのぼりなど)

手先を使って上手に遊びましょう

・模倣あそび…まねっこあそびなどをして

自分で想像して遊ぶことを楽しむ



♡お願い…日差しがあつくなってきたので、帽子を必ずい。

♡風邪症状がでた場合は、無理をせずにお休みしてください。また、コロナウィルス感染予防対策としてお家の方に体調不良の方がでた場合もお知らせください。感染予防に、お互いに努めていきたいと思ひます。宜しくお願ひ致します。



景品♡

